

予防接種率向上に向けて

H20.4.1 現在

新潟市保健所保健管理課

【基本的姿勢】

- ① 予防接種計画は保護者の責任においてなすべき面が強く、少なくとも高校卒業までの間はその役割を積極的に担えるよう保護者に働きかけることを第一の姿勢とする。(保護者)
- ② 感染症の発症予防、まん延予防のため予防接種の効果は大きい。
そのため乳幼児から学童にかけ、行政は関係機関と連携し節目の機会を利用し予防接種率向上に向けた情報提供、PR等、積極的に働きかけて行く。(行政)
- ③ 乳児健診、個別予防接種等は医療機関で実施しており、子供の医療機関受診時に、主治医から保護者への指導は、非常に効果が大いと思われる。医療機関側からの指導も多いに期待したい。(医師)

【PR対策スケジュール】

ステージ	事業内容	PR内容
出生	<ul style="list-style-type: none"> ・こども医療費助成申請手続き ・新生児訪問 	<ul style="list-style-type: none"> ◆「予防接種予診票」「予防接種と子どもの健康」を配布 ◆予防接種全体の体系に沿った指導 ・予防接種の冊子を活用した助産師による指導
乳児	<ul style="list-style-type: none"> ・育児相談 ・股関節健診 ・乳児健診(3か月・10か月) 	<ul style="list-style-type: none"> ◆股関節健診や育児相談時に個別によるBCG接種・三種混合とポリオ予防接種の確認と指導 ◆股関節健診の個人案内時に「三種混合・BCGは3か月から」のチラシ同封 ◆乳児健診時(委託)における医師からの指導
幼児	<ul style="list-style-type: none"> ・1歳誕生歯科健診 ・1.6歳児健診 ・3歳児健診 	<ul style="list-style-type: none"> ◆各種健診時に予防接種の確認と指導 ◆1歳誕生歯科健診の個人案内時にMR勧奨チラシを同封 ◆3歳児健診の個人案内時に日本脳炎の予防接種勧奨チラシを同封(H17.5.30~見合わせ中)
園児	<ul style="list-style-type: none"> ・入園 ・小学校就学時健診 ・小学校入学前説明会 	<ul style="list-style-type: none"> ◆「園だより」で予防接種PR。(特にMR) ◆保育園経由でMR接種勧奨チラシを配布 ・保育園等に感染症・予防接種関係の情報提供 ◆健診時・入学前説明会に学校経由でMR接種勧奨チラシを配布「入学されるお子様への予防接種のご案内」
小学生	<ul style="list-style-type: none"> ・入学 	<ul style="list-style-type: none"> ◆「保健室だより」で予防接種PR ◆二種混合(6年生)のチラシを学校経由で保護者に案内
中・高校	<ul style="list-style-type: none"> ・中学1年(3期), 高校3年(4期)相当の者にMR接種 	<ul style="list-style-type: none"> ◆学校経由でMR3期・4期のチラシ, 予診票を配布 ◆個人案内(ハガキ) ◆予防接種状況の調査 ※医療機関, 行政, 教育委員会, 学校, 家庭の連携

※ 転入者への対応：就学前までの幼児には、こども医療費助成の手続き時に「予防接種予診票」「予防接種と子どもの健康」を配布し、予防接種歴の把握に努めている。